

■ 策定・公表

- 2023年8月、公表 *国内中核事業会社である第一生命を主体に策定
- 第一生命はGFANZの一員。GFANZのガイダンスに即した移行計画を策定
- 金融機関におけるネットゼロ移行計画は、**投融資活動を通じた経済全体のネットゼロ移行促進と、事業活動に伴う排出量のネットゼロ実現に関する行動計画**



■ 策定の目的

投融資先の削減取組みを力強く後押ししていくため



自社排出削減に向けた取組みは必要不可欠

世界の金融機関の気候変動対応をリードすることも使命と認識

■ 策定にあたっての、第一生命グループの考え

- 温室効果ガス削減のために**私たちがこれまで表明してきた取組みを加速していきたい**
- 目指すべきサステナブルな社会への道りについての**私たちの考え方を、投融資先を含むステークホルダーの皆さまにお伝えし、実効的な対話に基づき、連携・協働していきたい**
- サステナブルな社会に向けて**グループ社員全員が意識を共有し、より一体感をもって取り組んでいきたい**

イントロダクション

1 移行計画の概要

ネットゼロ移行計画の概要

当社グループでは、信頼性のある移行計画を策定するため、TCFDやGFANZにおける移行計画のフレームワーク・ガイダンスを参照しています。

第一生命は生命保険会社として、機関投資家(保険契約者からお預かりした保険料の運用)と事業会社(生命保険事業に係る運営・管理等)の両面から、ネットゼロに向けた取組みを推進しています。

基礎

移行計画の目的 | P.9▶

ネットゼロ実現に向けたロードマップ | P.11▶

戦略

インプリメンテーション戦略 | P.19、40▶

エンゲージメント戦略 | P.32▶

排出量削減目標の対象資産拡大、排出量の分析

投融資による低炭素社会移行・環境イノベーション創出の後押し

事業活動に係る排出量削減取組み(再エネ・省エネ化、紙使用量削減等)

投融資先企業の取組み後押し

グローバル金融イニシアティブを通じた意見発信・ルールメイキング

指標と目標

機関投資家として | P.12▶

事業会社として | P.12▶

ファイナンスド・エミッション (スコープ3 カテゴリ15)

気候変動問題ソリューション投融資

投融資によるポジティブ・インパクト

エンゲージメント実施社数

 事業活動に係るCO₂排出量 (スコープ1+2)

 事業活動に係るCO₂排出量 (スコープ3(カテゴリ15以外))

ガバナンス

気候変動対応のガバナンス・推進体制 | P.44▶

経営会議・取締役会へ報告し、取締役会の監督を受けるガバナンス体制

 役員報酬評価基準へのサステナビリティ指標の導入 (CO₂排出量削減の進捗含む)

グループサステナビリティ推進委員会・グループERM委員会による推進

本移行計画：【統括】CSuO※【管理】経営企画ユニット【推進】第一生命各担当部署

スキルと企業文化 | P.47▶

グループ社員の意識醸成